

品質作りこみは設計者の手で

必要な検証を、必要な時に、必要なだけ。
私たちは設計検証で品質作りこみの
「ジャストインタイム」を提案します。

熊本開催決定!!

SolidWorks 設計検証新発見セミナー

いつも SolidWorks 製品をご活用いただき、誠に有難うございます。

このたび開催の運びとなりました「SolidWorks 設計検証新発見セミナー」では、SolidWorks® Premium のシミュレーション機能で使用中のお客様には固有値や熱をはじめとする次なる設計検証ステップを具体化する方法を、設計検証をご検討中のユーザー様にはそれを実現する一連のステップを、実際の操作も交えながらご理解いただくことのできる内容をご用意いたしました。

百年に一度と評される昨今の厳しい経済環境と激化する市場での生き残りをかけて、ものづくりの現場では 開発生産性の更なる向上と競争力強化のための変革が求められています。今や設計の標準ツールとなった 3 次元 CAD。単に 3 次元モデリングの効用を享受するに留まることなく、「真の設計=設計者による品質の作りこみ」を標準プロセスとして定着させることが、成功の鍵となります。

「SolidWorks 設計検証新発見セミナー」では右記のテーマで、品質向上とコスト削減、開発サイクル短縮を実現するための最適解への指針を、ご紹介させていただきます。ご来場を心よりお待ちしております。

- ✓ なぜ、解析専任者ではなく設計者自身による「設計検証」が効果的なのか
- ✓ 難しいとされる解析をいかにして設計者が使いこなすのか。また、その導入効果は。
- ✓ 世界中の設計者から高い支持を得ている SolidWorks® Simulation が可能にする「真の設計」とは。

競争力あるものづくりと作業効率の最適化を実現されたお客様の数々の成功事例とともに SolidWorks 製品の揺るぎないパワーを、実際の操作を交えてご紹介します。是非この機会に設計検証が実現する 3 次元設計の進化形の効果をご実感ください。

プログラム

対象：SolidWorks ご利用中のお客様を含む 製造に関わられる全ての設計者様。

10:00-10:10 ご挨拶

10:10-10:30 SolidWorks が考える設計検証

生産性向上と競争力のあるものづくりのためには、設計の早い段階でタイムリーな設計検証を繰り返し行い、設計品質を作りこむ必要があります。設計者自らが設計検証を行なうことで、より短い設計サイクルで設計品質を高め、本来の創造力を発揮することを支援する SolidWorks の設計検証をご紹介します。

10:30-11:10 成功事例から見る SolidWorks® Simulation 導入効果

設計検証により、多くのお客様が設計工数削減、設計品質向上、コスト低減による競争力のあるものづくりを実現されています。設計検証の成果により日々進化を続けられているお客様の成功事例を通して、SolidWorks® Simulation の導入効果を身近に感じていただきます。

11:10-16:00 設計現場における設計検証（実機を使った体験と課題解決策演習）

昼食休憩挟む

SolidWorks と SolidWorks® Simulation 製品群（構造解析・機構解析・熱・流体）の実機に触れながら、強度の問題、熱の問題、構造上の問題、コストの問題を解決していきます。

お申込み方法：別紙の申込用紙にて、FAX またはメールにてお申込みください。

お申込み締切：11月13日（金）

参加費無料!!

※講演内容、タイトル、講師、セミナー会場は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
※お申込み多数の場合は抽選とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

(申込期限 11 月 13 日(金))

熊本県産業技術センター
 ものづくり室 土 村 宛
 FAX.096-369-1938
 E-mail: tutimura@kmt-iri.go.jp

申込者 住所
 所属
 氏名
 電話番号
 FAX:
 E-mail:

平成 21 年度 第 5 回技術普及講習会 参加申込書
 「設計者のための設計検証新発見セミナー」

団体名及び住所	所属部署 及び役職	氏 名 (E-mail:)	参加日程
			11/20(金)
団体名 :			
住 所 :			
〒			
Tel:			
Fax:			

今回の研修では参加者 1 名あたり 1 台の専用 PC での操作となります。よって、申込多数の場合は 1 社 2 名程度に参加者数を調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。また、自社の CAD データなどを利用して解析実習を希望される方は、研修期間中のデータ漏洩に十分注意のうえ、USB メモリや CD-ROM などの記録媒体を持参ください。

なお、現在産業技術センターでは施設整備のための工事中につき、敷地内駐車場の数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関を利用してお越し下さい。

※電子メールアドレスは、熊本県産業技術センターからのお知らせメールサービスに登録しますので、不要な場合は記載しなくて結構です。